

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-269154

(43)Date of publication of application : 09.10.1998

(51)Int.Cl.

G06F 13/00

H04L 12/54

H04L 12/58

(21)Application number : 09-071284

(71)Applicant : HITACHI LTD

(22)Date of filing : 25.03.1997

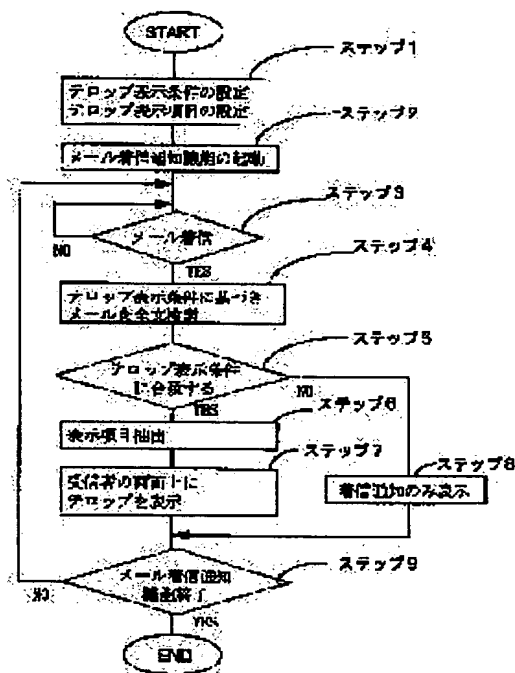
(72)Inventor : IIDA YOKO

(54) ELECTRONIC MAIN RECEPTION NOTIFICATION SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make it possible to judge content and significance degree by retrieving a received mail based on a preliminarily set condition at the time of receiving an electronic main and showing necessary information as telop on the screen of a receiver.

SOLUTION: A receiving end preliminarily sets a telop display condition setting file. When a mail reception notification function is started, it periodically inquires of a mail server about the incoming state of mails. If a mail is received, a receiving mail is retrieved based on the display condition setting file, and when it agrees to the condition, the information of a corresponding item is extracted and performed telop display on the screen of a receiver. With this, a user knows the arrival of a mail and at the same time, decides the content and significance degree of a received mail. Therefore, it improves the mail operability.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Best Available Copy

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-269154

(43) 公開日 平成10年(1998)10月9日

(51) Int. Cl.	識別記号	F I
G 0 6 F 13/00	3 5 1	G 0 6 F 13/00 3 5 1 G
H 0 4 L 12/54		H 0 4 L 11/20 1 0 1 B
12/58		

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平9-71284

(22) 出願日 平成9年(1997)3月25日

(71) 出願人 000005108

株式会社日立製作所
東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 飯田 曜子

神奈川県横浜市戸塚区戸塚町5030番地 株式会社日立製作所ソフトウェア開発本部内

(74) 代理人 弁理士 小川 勝男

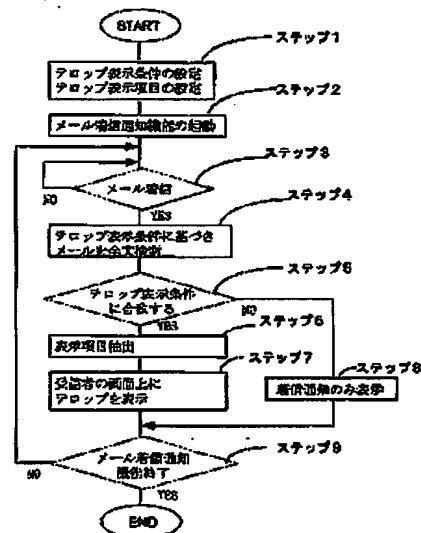
(54) 【発明の名称】 電子メールの着信通知方式

(57) 【要約】

【課題】 電子メールの受信時に、あらかじめ設定された条件に基づき受信メールを検索し、条件に合致した場合には、必要な情報をテロップとして受信者の画面上に表示して、内容や重要度を判断できるようにする。

【解決手段】 受信側はあらかじめテロップ表示条件設定ファイルを設定しておく。メール着信通知機能は起動されると、定期的にメールサーバにメールの着信状態を問い合わせる。メールが着信していた場合には表示条件設定ファイルに基づき受信メールを検索し、条件に合致する場合には、該当する項目の情報を抽出して、受信者の画面上にテロップ表示する。これにより受信者は、メールの着信を知ると同時に、受信したメールの内容・重要度をも判断できるため、メール操作性が向上する。

図1



(2)

特開平10-269154

1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】電子メールの受信状況を監視する機能において、メール受信時にテロップを表示する場合の条件を設定する手段と受信したメールの内容を設定された条件に従って検索する手段とテロップ表示する項目・内容を設定する手段と設定条件に合致したメールについての情報を画面にテロップとして表示する手段を備えたことを特徴とする電子メール着信通知機能。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、電子メール機能においてメールの受信を通知する方式に関する。

【0002】

【従来の技術】従来の電子メールの着信通知機能では、メールを受信したことのみ、または受信した件数のみを報告する、という方式が採用されていた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来のメール着信通知機能では、メールを受信したことは分かるが、実際にメールを開けてみないと内容が分からないため、着信したメールが重要なかどうかの判断ができなかった。

【0004】本発明では、受信したメールの内容・重要度を判断する手段を提供してメール操作性を向上させることを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】前記目的を達成するために、本発明によるメール着信通知機能は、メールの受信時にあらかじめ設定しておいた条件でメールを全文検索し、条件に合致したものについて、主題・送信者・送信者による至急の指定などの、内容や重要度を予測できる程度の情報を画面にテロップとして表示することを可能とし、表示する場合の条件およびテロップとして表示する項目を設定して、これに従って、テロップを表示できるように構成されている。

【0006】

【発明の実施の形態】

【実施例】次に本発明の一実施例を図面を参照して説明する。

【0007】図1は実施例1における処理の流れを示すフローチャートである。

【0008】図2は実施例であるシステムの構成図である。

【0009】ネットワーク1にはメールサーバ2、メールの利用者として3a、4a、5aがあり、それぞれの端末として3、4、5が接続されている。

【0010】メールサーバ2は、ネットワーク1上でメールの利用者3a、4a、5aが送信したメールを格納・管理している。

【0011】メールの利用者3aの端末3にはメール着信通知機能31が常駐される。

10

【0012】メール着信通知機能31は、メールの着信を監視し、着信状態を報告する、着信監視・通知機能311と、検索機能312と、テロップ表示をしたいメールの条件とテロップ表示をする項目を設定する、条件設定ファイル313から構成される。

【0013】図3は、条件設定ファイル313の設定時の画面例である。

【0014】この画面により、利用者3aが、テロップ表示をしたいメールの条件と表示する際の項目を設定できるようにする。

【0015】図4は、条件設定ファイル313で設定した条件に合致するメールが着信したことを示す、テロップを表示した際の画面例である。

【0016】設定された条件に合致したメールについては、メールの内容を予測できるように指定された項目がテロップとして表示される。

【0017】図1により本発明によるソフトウェアの処理の流れを説明する。

20

【0018】利用者3aはあらかじめ、どのようなメールを受信した場合にテロップ表示を出すかという条件と、テロップ表示する際に表示すべき項目を、条件設定ファイル313に設定しておく。（ステップ1）

着信通知機能31を起動する。（ステップ2）

着信通知機能31は定期的にメールサーバ2に対し利用者3aのメールの受信状況を確認する。（ステップ3）

着信通知機能31はメールが着信したことを確認すると、条件設定ファイル313に指定されている条件に従って、該当するメールを全文検索し（ステップ4）、条件に合致するかどうかを判定する（ステップ5）。

30

【0019】条件に合致する場合、表示すべき項目として設定されている内容を受信メールから抽出し（ステップ6）、利用者3aの使用している情報端末3のディスプレイにテロップとして表示する。（ステップ7）条件に合致しない場合は、着信通知のみを表示する。

（ステップ8）

【0020】

【発明の効果】テロップを表示することにより、メールを受信の度に開かなくても内容が分かり重要度が判断できるため、メールの処理を後回しにしたり、場合によっては仕事中の作業を中断してでもメールを処理するなど、必要に応じたメールの処理ができ、メールの操作性が向上する。

【図面の簡単な説明】

【図1】実施例1における処理の流れを示すフローチャートである。

【図2】本発明によるシステム構成の例を示す図である。

【図3】実施例1における、条件設定ファイルの設定時の画面例である。

50

【図4】実施例1における、条件に合致するメールが着

(3)

特開平10-269154

信したことを示すテロップを表示した際の画面例である。

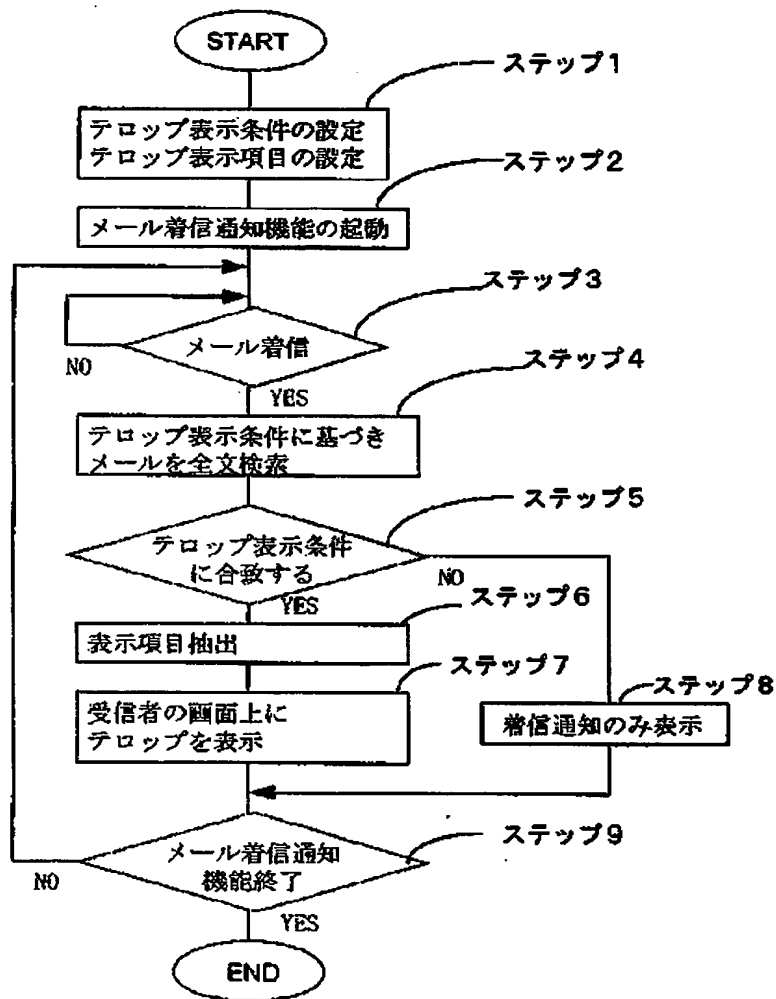
【符号の説明】

* 3…端末、31…メール着信通知機能、311…着信監視・通知機能、312…検索機能、

* 313…条件設定ファイル。

【図1】

図1

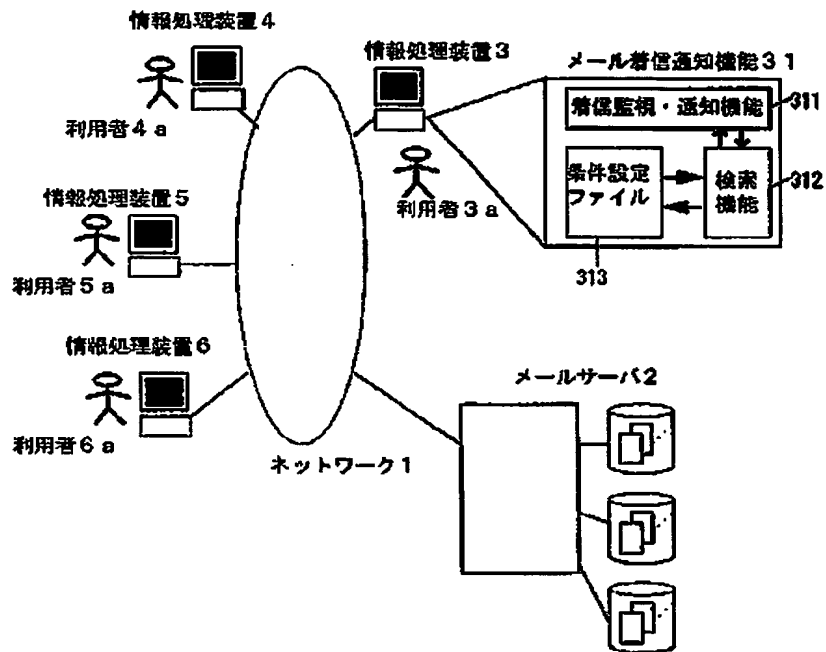


(4)

特開平10-269154

【図2】

図2



(5)

特開平10-269154

【図3】

図3

テロップ表示条件の設定

☐ 無条件にテロップ表示する
☐ しない (着信通知のみ)

☐ AND
☒ OR

☐ 送信者:
(複数指定可)
☒ キーワード:
(複数指定可)
☒ 至急指定のもの

予算申請
取材

テロップ表示項目の設定

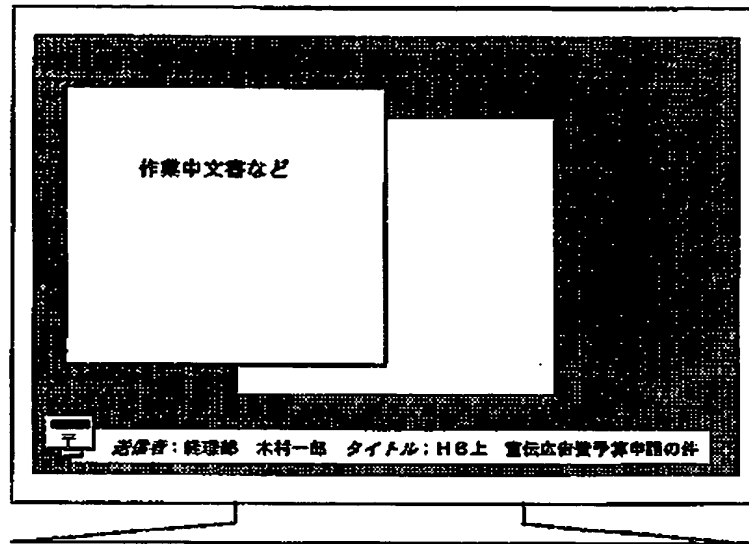
☒ 送信者
☒ キーワード
☒ キーワードの前後 行
☒ メールのタイトル

(6)

特開平10-269154

【図4】

図4



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☒ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.